



2025年2月17日

各 位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ  
代表者名 代表執行役社長CEO 松山 達  
(コード番号 6464 東証プライム)  
問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史  
(TEL 06-6224-0193)

## 当社転換社債等のデリバティブ評価益等の計上および 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、当社株価の変動および為替の変動により、デリバティブ評価益および為替差益を計上いたしました。また、2024年11月11日に公表いたしました2024年12月期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. デリバティブ評価益および為替差益の計上について

当社株価の変動および為替の変動により、当社転換社債および新株予約権の時価評価額によるデリバティブ評価益1,423百万円および為替差益828百万円を計上いたしました。

#### 2. 2024年12月期通期連結業績予想値と実績値の差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	75,000	500	△900	△1,700	△42.71
実績値(B)	75,921	814	1,747	912	22.91
増減額(B-A)	921	314	2,647	2,612	-
増減率(%)	1.2	62.8	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	77,085	5,018	4,267	△1,287	△32.38

(注) 2024年12月期第1四半期連結会計期間より、ボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を非継続事業に分類したことに伴い、売上収益、営業利益、税引前利益の前期実績を、非継続事業を除いた継続事業の実績に組み替えて表示しております。

#### 差異の理由

売上収益につきましては、2024年11月11日公表の連結業績予想（以下「前回予想」）から大きな乖離はなく、若干の増収となりました。

営業利益につきましては、主に増収効果によって、前回予想を上回りました。また、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益は、営業利益改善に加え、転換社債および新株予約権の時価評価額によるデリバティブ評価益及び為替差益の計上により、前回予想を大きく上回りました。

以 上